

ろっぽう通信

【発行】
たじま医療生活協同組合

理事長 安 木 洪

【連絡先】

〒668-0851

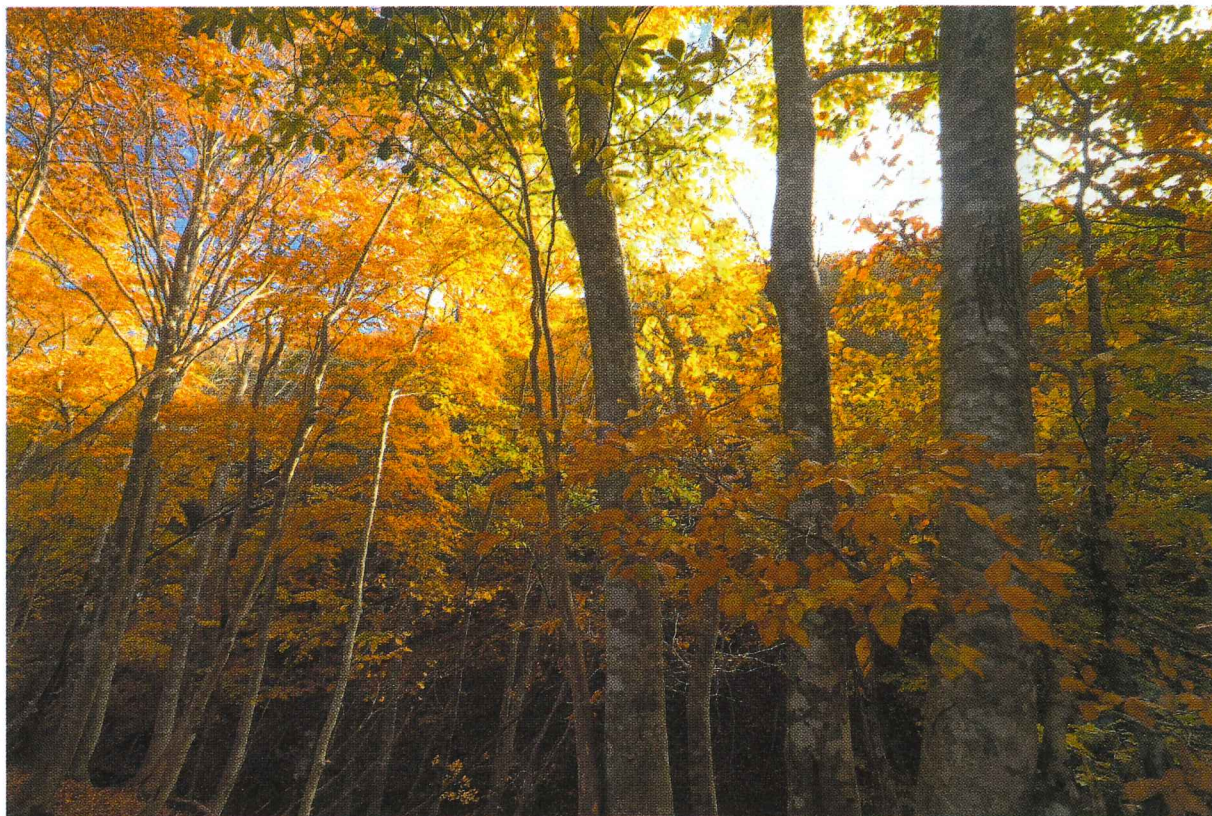
兵庫県豊岡市今森465番地の1

事務局 ☎ 24-7035

ホームページ

<http://tajima-coop.com/index.html>

第158号 2021. 11. 15



蘇武林道 撮影 池田 芳久

「温暖化」

写真は、蘇武林道の綺麗な紅葉を写し取っている。十月に入ると但馬の山に紅葉が始まる。半ばには里の銀杏も色付き、秋祭りも終わると但馬の秋は盛りとなる。但馬に生まれ育った私達に染み込んだ季節感覚である。

十月も半ばを過ぎた今、紅葉の始まる気配が無い。庭の阜月が季節外れの花を付けている今年の十月は、気温が三十度を超える日が続いた。これは日本なのかと思う。

近年、五十年・百年に一度などの形容詞の付いた大雨特別警報が、年に何回も出る。そのたびに、日本のどこかで五十年・百年に一度の災害が発生している。地球温暖化のせいである。

現在、地球の平均気温は、産業革命以来1度上昇している。何も対策を取らねば2050年には2度、2100年には5度上昇すると、世界の科学者が警報を出している。真鍋博士のノーベル賞授賞理由は、50年前にCO₂の上昇が気温の上昇の原因になると証明した事である。博士はその時の論文で今日の事態を予見していた。

1900年から2度〜5度の平均気温の上昇で地球上の動植物の40%〜70%が絶滅すると推定されている。人だけが無傷であるはずがない。

CO₂は人が石炭や石油を燃やすことで増加したものである。自然発生で増加した訳ではない。人がしたことでは人では対処できない。そして、もう残された時間は短いと考えねばならない。

この原稿を書いている頃、市議員選挙、総選挙が始まっている。ろっぽう通信158号が届く頃には結果が出ている。子ども達の未来につながる結果であってほしいと願っている。

ゆく人の声透き通るもみじかな

なお規

生協強化月間

9月24日にスタートした生協強化月間は、今年も11月30日までの約2か月間、仲間ふやし、出資金ふやし、担い手ふやし、班づくりの組織4課題に集中して取り組んでいます。

昨年に続き、新型コロナウイルスの感染に気を付けながらの取り組みとなっており、思うように進んでいないところもあるかと思っています。

そのような中、出石支部は仲間ふやしの年間目標を達成。また積極的な声かけなどにより、増資の年間目標も達成しました。出資金については、他にも亀城・きたみ・日高・やぶ・朝来支部が年間目標を達成しました。

ろっぽう診療所や介護事業所えがあでは、スタッフが患者さんや利用者さんに声かけをして、増資していただいています。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。

11月末まであと一息、全支部が目標達成をめざしてがんばりましょう！

増資にご協力を よろしくお願いします

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の中、たじま医療生協は感染対策を徹底しながら日々、医療・介護サービスを行っています。

全国の医療機関や介護事業所では厳しい状況が続いています。たじま医療生協でも感染予防にかかる費用は増え続けており、経営環境は厳しくなっています。

たじま医療生協が掲げる「だれもが安心して住みつづかれるまちづくり」をすすめるために、増資にご協力をお願いいたします。ご協力いただける方は、たじま医療生協本部、ろっぽう診療所、介護事業所「えがあ」の職員、お住まいの支部の運営委員などにお声かけください。よろしくお願ひいたします。



理事のつぶやき

吉垣 忠和

理事を頼まれ返事をした時の大先輩の笑顔。お引き受けして良かったと思いましたが、私の今までの労働者から正反対の経営者側になるわけですから。

高卒で就職して労働組合に加入、組合員の一人として45年賃金アップ、安全を守り、働く条件、職場の環境などを良くし、働く人達の権利を守る運動をしながら今も働いています。

心に留めることはやはり、楽

しく働ける環境作りと働く人達の賃金アップに目が行ってしまっています。

この度、建設推進委員会が設置される運びとなり、たじま医療生協に関わる皆さんの中には夢と希望を持たれた方も多いと思います。

安定から革新を、医療生協って何？から始まり、次の代へつなげる役割を果たせればと思います。

私の居住する日高支部は、約430名の組合員です。知っ



ている方は数人だと思っています。同じ地区にいても、情報も何もなく、組合員さんの名前も顔も知らない現状です。

市内から離れた地域のメリットとして、心と体の健康作りを、たくさんの方々と、趣味を生かした班活動の輪が大きく広がり、笑顔あふれる地域、そんなふうになればと思います。

第15回全日本民医連「学術運動交流集会」

10月22・23日の二日間にわたって行われました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットを使ったWEB開催となりました。

一日目は政治学博士で同志社大学教授の岡野八代さんによる「ケアと多様性を大切に

する社会へ」というテーマの講演がメインでした。医療・介護・保育といったケアを専門とする仕事は、社会の根幹である人間の尊厳、

すなわち「いのち」を大切に支えるという、社会の中心で不可欠な仕事であることを学びました。

二日目の分科会では、組合員の山崎敬一さんが「『ここあん』但馬の認知症カフェの紹介」の演題で発表されました。

「認知症の辛い介護体験を通して、介護者への共感、自分の介護を支えてくれた人々への感謝の気持ち、カフェや集いの場を作っているこうという力に変わっています。」

8年前に始めた認知症の方とその家族の交流の場が、現在では但馬の20か所以上に広がりました。

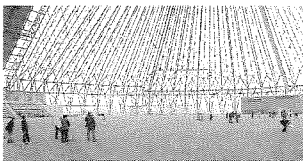
認知症になっても、どんな障害があっても、住み慣れた但馬で、自分らしく生きていくための一つの場としての認知症カフェが、つながりあい、広がっていくよう今後もボチボチとがんばります。」という発表に、全国から多くの質問が寄せられ、交流を深めました。

虹のひろば

第25回
グラウンド・ゴルフ大会

11月2日に但馬ドームで行いました。新型コロナウイルスの影響で5月の大会は中止、約1年ぶりとなった大会に、100人が参加しました。

参加者からは「久しぶりに長時間体を動かして気分がいい」「ホールインワンを出したし、いいスコアだった」「久しぶりに会った人が元氣だったので嬉しかった」など、様々な声が上がっていました。

出石支部
ハイキング班会

紅葉の絶頂期には少し早かったです。11月4日、出石ハイキング班は「阿瀬渓谷」に6人のメンバーで行ってきました。

沢山の滝があり、苔おした古道を、ステッキで体を支えながら、金山廃村集落の手前まで約1時間かけて歩きました。普段の生活を離れて新鮮な空気を吸いとてもリフレッシュできて楽しいハイキングとなりました。

市役所出前講座開催
「あなたの体力年齢はいくつ?」

9月30日に但馬文教府の体育館で行い、23人が参加しました。今回は65歳から79歳を基準とした体力測定でした。

結果を見て「まだまだ若い」「ちよつとがっかり。運動しなければ」などの感想がありました。

「なんなつと」と私

高尾 伊津美

「なんなつと」には設立当初から支援員としてかかわっています。

「通院支援」や「買い物支援」「見守り」など色々ある中で今一番多いのは2人で支援する「掃除」です。特別に掃除が得意という訳ではありませんが、腰痛などのために掃除機も使いにくくなった方には助けになっていると思います。

定期的な支援しているので「今日は〇〇をしてください」と当てに待っていて下さるのも嬉しい。季節ごとのカーペットやカーテンを取り換えたり、四季折々の飾り付けの交換(クリスマス、

お正月、ひな祭りなど)をすると家の雰囲気が変わって季節感を一緒に楽しめ、我が家も模様替えをしなくちゃと気付いたりもします。また、洗剤の使用方法を読み返してスプレー後20〜30秒置いてから、汚れがひどいときには2〜3分置いてから、など正しい使用方法を認識したのも支援の掃除をするようになった成果です。

お付き合いが長くなると話の中で私が「だしま母親大会」に関わっていることが分かり、バザー用品を提供して頂いたりもしました。

「コロナ禍の自粛期間の日々、変わらず支援を続け利用の方とお会い出来たことは支援員としても幸せなことだったと思います。」

第1回建設推進委員会開催

第1回委員会が10月26日(火)に開催されました。この委員会は、だしま医療生協の後期基本計画に基づき、診療所・介護事業所・組合員の集いの場などの施設整備について検討するために設置されたものです。理事5名、職員7名、公募組合員3名の合計15名で構成されています。

委員長に安木洪さんを選出したのち、これまでの施設整備に関する到達点を確認し、今後の委員会の進め方について協議しました。

「なんなつと」は10月27日に「車いす講習会」を行いました。

安心して利用していただけるように、これからも様々な講習会を行っていきます。



認知症ほっと⑥ 症状はさまざま

前田 恵利

脳の働きはさまざまです。

認知症は脳が病気になることで起こるため、現れる症状も人によって違います。

よく起こる症状は「新しいことが覚えられない」です。たった今のことでも。

これはアルツハイマー型認知症によくみられます。記憶をつかさどる脳の「海馬」の働きが障害されるためです。

海馬は、今起こっていることを脳に定着させる役割があります。

ます。

例えば、料理をしていても、なぜ野菜を切っているのか、どこまでやったかを忘れます。

段取りや計画、作業を完了させることが困難になります。そのため自信を無くし不安が強くなりがちです。

発病前の古い記憶や、包丁の扱い方など体で覚えたことは保っています。次の「段取り」を介助者が支援すればできることが多いのです。

☆ ☆

時・場所・人が理解できなくなる（見当がつかない）見当識障害になる人もいます。

家族や、トイレの場所もわからなくなると、当事者が一番不安です。雰囲気で見当識を伝え、何度でも自己紹介する、目的地に行けないときは、誘導することで安心します。

物を見ても「何か」がわからない「失認」、服を着るなどの動作が混乱する「失行」、言葉が出にくくなる「失語」などもあります。

服装を整えるなどTPO（時節、場所、場面）に合った行動が苦手になることも。

実行機能障害、そこにはないものが見える幻視、睡眠の障害、低血圧、転倒・失神などの症状が出ることもあります。

また人の気持ちを理解して行動することや、協調性、感情・欲求のコントロールが苦手になることもあります。

認知症の症状と理解されず、周囲から「人を傷つけ、迷惑をかける」とされたり、買物の手順を間違え、とがめられることも。

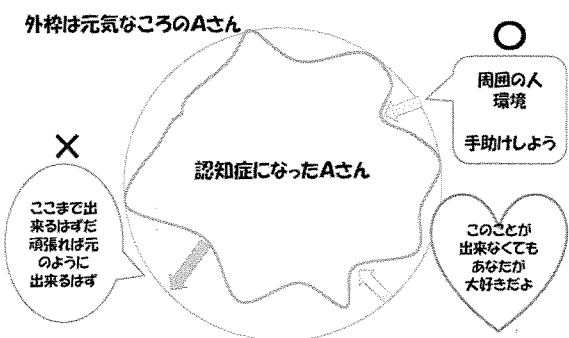
いずれも脳の障害によるものですが、すべての症状が出るわけではなく、軽い重いはさまざまです。

図はかわりの考え方です。元気な頃と比較して、できなくなっただけを、「できなくなれば」と言われても、できなくなっただけで一番苦しんでいるのは当事者です。苦手になった部分や得意な事を理解し、受け入れ、手を貸すことが大事ですね。

困った時は、認知症治療の経験豊かな医師や、認知症相談センター、ケアマネジャーなどに相談しましょう。一緒に考えてくれますよ。

次回は「当事者の気持ち」です。

外枠は元気なころのAさん



ろっぽうクイズ

兵庫県で、中学3年生までの医療費窓口負担が所得制限なしで無料なのは何市町あるでしょう？

- ① 19
② 38
③ 41

はがき、FAX、メールにて、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。

正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、併せてご記入ください。

締め切りは12月15日です。

ご意見・ご感想より

「認知症ほっと」の記事はとても勉強になります。次号の「症状はさまざま」の特集もきつと参考になると思います。

●インフルエンザ予防接種の時期が来た。昨年から感染拡大が続いている、新型コロナウイルスへの予防対策「手洗い・うがい・マスク」の効果もあってか、昨年はインフルエンザ感染者が少なかったという。それに対して、今年は増える予想がある。予防接種をしておかねば。今年もろっぽうに注射してもらいに行く。

前回の答えは「◎前方後円型」でした。

正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを進呈します。

おめでとございます。

少女Zさん (豊岡市)
桜さん (豊岡市)
MOMOさん (養父市)

宛先

〒668-0851
豊岡市今森465-1
たじま医療生協クイズ係
FAX 0796-24-7010
メールアドレス
info@tajima-coop.com

シリーズ 但馬の城 高生田城と和田城～福富氏の城① 第11回 西尾孝昌

高生田城は円山川支流の糸井川右岸、高生田集落背後(北西側)の標高222mに所在する。城域は東西約250m、南北約250mを測る大城郭である。城は和田山町の糸井谷(糸井庄)のほぼ中央部に位置し、山陰道から糸井谷を経て出石へ抜ける街道を抑える要地でもある。山頂からは、糸井谷の口と奥の全体を見通すことができる。

糸井庄は鎌倉期には法勝寺領で、荘官が在地領主の小谷氏(家茂)であった。小谷氏は南北朝期にもその勢力を維持し、但馬守護仁木氏の給人となっていたが、貞治6(1367)年新守護長道金の時代にはその地位を奪われ、一名主となってしまったという(領家三条家重の曾孫公忠の日記『後愚昧記』)。

その後永和4(1378)年守護山名時義の時代には、糸井庄の半済給人は福富左衛門四郎となっている。この頃福富氏は、山名氏の家臣(一説には御内衆)として糸井庄に入部したものと思われる。それ以降、福富氏は長享2(1488)から永正13(1516)年まで、日光院(八鹿町)に反銭・諸公事免除、土地寄進などを行っている(『日光院文書』)。

天文23(1554)年7月、土田郷と枚田郷(いずれも和田山町)の山境争論に対して山名宗詮(祐豊)が裁許状を出している。その争論は竹田城主太田垣土佐守(輝延)の斡旋によって、「長尾を境とすること」「枚田郷より土田山に牛六疋・牧(夫カ)六人を入れること」で決着している。その宛名として福富七郎右衛門の名がみえる。福富氏は糸井郷だけでなく、土田郷の領域も支配下に治めていたものと思われる。

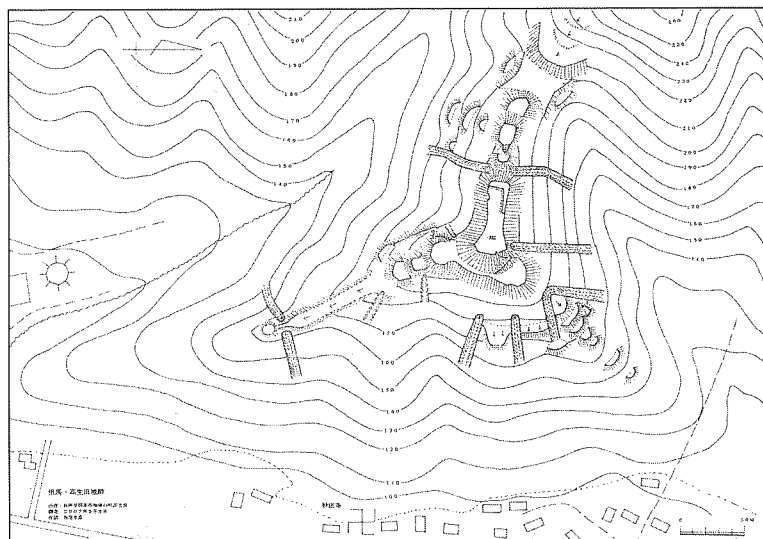
高生田城は主郭の背後(西側)を2条の堀切や堅堀で遮断し、主郭から二方向に延びる尾根筋に階段状に曲輪や堅堀群を配置して防御を固めた縄張りである。

主郭Ⅰは広く、東西約54m・南北約20.5mを測り、堀切側(北側)に鉤状の幅広い土塁、北斜面には虎口を守備する大規模な一条の堅堀を構築している。

主郭背後には大規模な堀切(幅15m・深さ8m)と堅堀を設け、さらにその北側には3つの小規模な曲輪と幅広い箱堀(幅28m・深さ5m)を構築している。

主郭Ⅰの南東尾根は7段の曲輪群と大規模な堀切・堅堀、南西尾根は3段の曲輪群と一条の土橋・堅堀で防御されている。特に2つの曲輪を連結した帯曲輪と主郭との段差は約15mもあり、防御性に優れている。さらに、主郭南側の斜面は二条の大規模な堅堀(畝状堅堀)を構築して守備している。

(次号へ続く)



高生田城縄張り図



高生田城遠景写真

ろっぽう診療所 診療時間

診療体制	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	○	○	○	○	○	○
午後	～往診・予防接種～					
夜間 16時～18時			○		○	

受付時間 午前診療 受付 8:30～12:00

午後診療 受付 15:30～18:00

日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所えがお ☎24-7013
F 24-6154
訪問看護ステーションえがお ☎24-6144
F 24-6154
ヘルパーステーションえがお ☎24-4731
F 24-4733
訪問入浴サービスえがお ☎34-9110
F 24-4733

急募

診療所看護師(非常勤)
介護支援専門員(非常勤)
訪問看護師(常勤・非常勤)
訪問理学療法士(常勤・非常勤)
訪問作業療法士(常勤・非常勤)
ヘルパー(登録型)
訪問入浴看護師(非常勤)
訪問入浴介護職員(非常勤)
担当: 松本・瀬渡まで
(TEL 0796-24-7035)

ご存知ですか? 「こども医療費助成」について

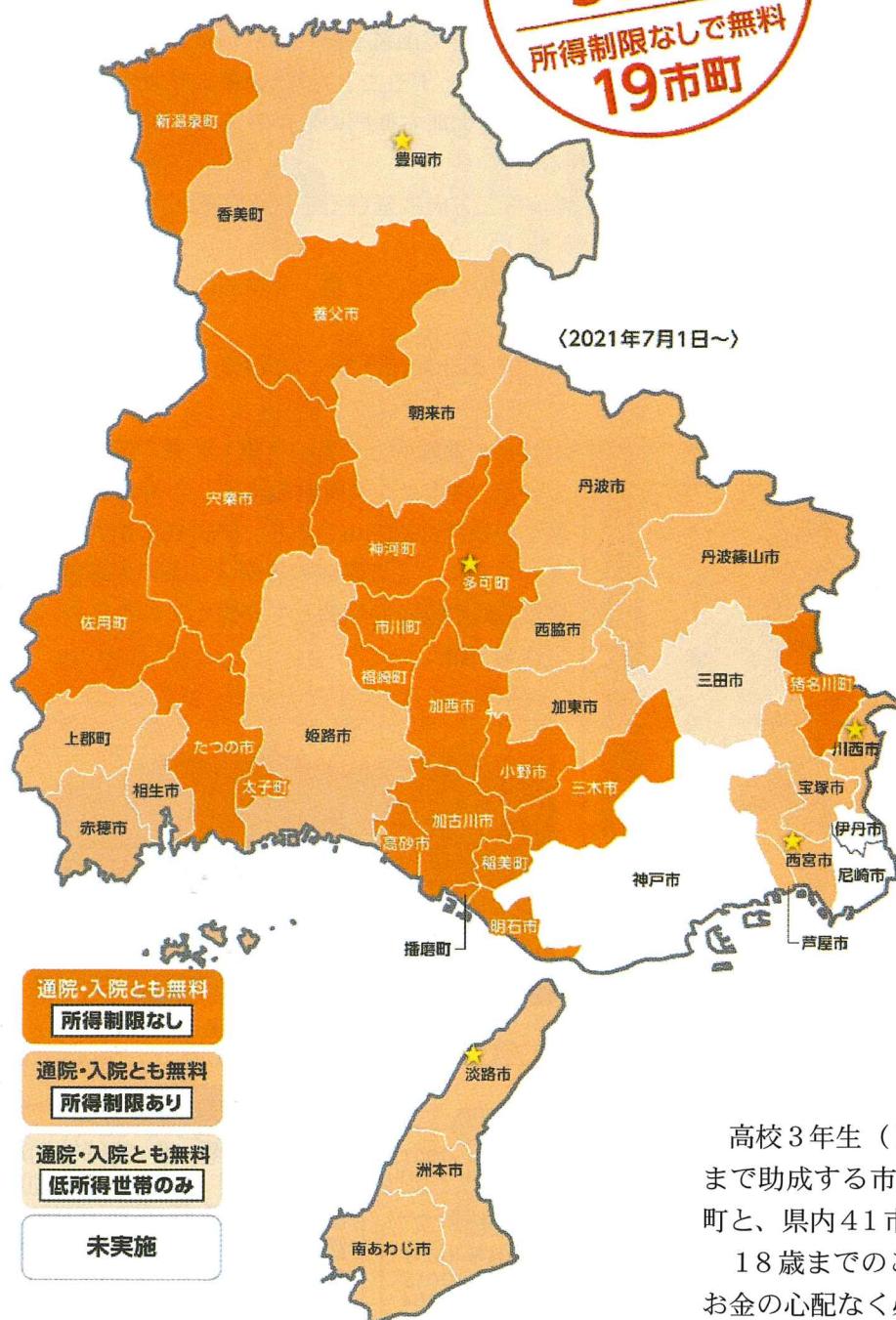
社保平和委員会

中学
3年生まで

無料
38市町

所得制限なしで無料
19市町

(2021年7月1日~)



通院・入院とも無料
所得制限なし

通院・入院とも無料
所得制限あり

通院・入院とも無料
低所得世帯のみ

未実施

国の医療福祉制度では、一般に窓口で3割を負担しなければなりません。地方自治体は医療費窓口負担を軽減するために、さまざまな助成をしています。兵庫県内を見ると各市町が独自に実施する制度には大きな差があります。(図参照)

豊岡市では、今年7月から中学3年生までの外来診療について、市民税非課税世帯の自己負担額が無料になりました。

さらに2022年7月から、3歳以下の子ども医療費が、所得制限なしで無料になります。

10月のたじま医療生協と豊岡市との懇談で、『4歳児以上の対象者拡大については、市全体の財政状況等を勘案しながら検討する』との回答を得ています。

所得制限なしで中学3年生まで無料になるように、さらに運動していきましょう。

高校3年生(18歳に達した最初の3月31日まで)まで助成する市町は、この1年間で6市増えて18市町と、県内41市町の4割まで広がっています。

18歳までのこども医療費窓口負担を無料にして、お金の心配なく必要な医療を受けられ、安心してこどもを産み育てられる社会にするため、ねばり強く訴えていきましょう。